

第3期 (2018年10月～2019年9月)  
事業報告書



一般社団法人 知識流動システム研究所

KMS : Knowledge Mobility based System Institute  
<http://www.smips.jp/KMS/>

## 1. 第三期の執行および運営体制

### 【役員】

代表理事 西村 由希子 特定非営利活動法人 ASrid 理事長  
理 事 小泉 周 自然科学研究機構 研究力強化推進本部 特任教授  
大崎 章弘 お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 特任講師  
天元 志保 国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST) 科学コミュニケーションセンター  
調査員 (～2017年9月30日)  
監 事 隅藏 康一 政策研究大学院大学 教授

【専従職員】 天元 志保、天元 志保、友野 明美

### 【フェロー (五十音順)】

五十嵐杏南 サイエンスライター／科学コミュニケーター  
奥本 素子 北海道大学 科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) 准教授  
大淵 希郷 科学コミュニケーター  
清水 修 一般社団法人アカデミックグルーヴ 代表理事  
古澤 輝由 北海道大学 科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) 特任助教  
堀川 晃菜 サイエンスライター／科学コミュニケーター  
本田 隆行 科学コミュニケーター  
森田 由子 日本科学未来館 プログラム企画開発課 科学コミュニケーション専門主任

### 【社員総会開催実績】

第 2 回定時社員総会／2018年12月27日、第 2 回臨時社員総会／2019年 3 月13日

### 【理事会開催実績】

第 20 回／同	年10月22日	第 24 回／同	年 2 月23日	第 28 回／同	年 7 月10日
第 21 回／同	年12月13日	第 25 回／同	年 3 月13日	第 28 回／同	年 8 月 2 日
第 22 回／同	年12月27日	第 26 回／同	年 4 月17日	第 29 回／同	年 9 月10日
第 23 回／2019 年 2 月 7 日		第 27 回／同	年 6 月12日		

## 2. 第三期の財産及び損益の状況

財産及び損益の状況は、別紙「第三期決算書」の通り。

### 【今期の主要取引先】

国立研究開発法人産業技術総合研究所  
国立研究開発法人日本医療研究開発機構  
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
国立大学法人政策研究大学院大学  
国立大学法人東京工業大学  
学校法人早稲田大学  
グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン  
東京都福祉保健局健康安全部  
一般財団法人日本食品分析センター

## 3. 第三期における事業の経過及びその成果

2019年4月に主たる事務所を東京都港区芝浦へ移転し、同年9月にISO/IEC 27001を取得するなど、一層の基盤強化を図った。第二期に取り組んだ事業（発明・発見教室、科学コミュニケーション研修、AMEDゲノム医療研究支援受託事業等）を継続しながら、引き続き理事会において、組織のあり方や事業展望等を検討した。

また、知的財産の利活用やテクノロジー・トランスファーの観点から、キャタリスト養成の実施機会創出に向けて、2019年9月より政策研究大学院大学との共同研究として科学コミュニケーターに必要とされるスキルスタンダードの調査を開始した。

## 【活動実績】

### 1) 研究者向け科学コミュニケーション基礎研修

農業・食品産業技術総合研究機構では、農研機構東北農業センター（岩手県盛岡市）に出向き、地域に根差した農業や畜産業研究に従事する方々に向けて、大崎理事が研修を実施した。

そのほか、実施対象を、行政職員、企業の技術者や広報・社会貢献活動等の担当者まで拡大させた。



2018年10月16日

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業センター（参加者：15名）、講師：大崎 章弘、アシスタント：天元 志保

同 年11月6日

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 つくば本部（参加者：約40名）、講師：日本科学未来館 森田 由子、九州大学 学術研究推進支援機構（URA機構）学術研究・産学官連携本部 平田 徳宏、アシスタント：天元 志保

同 年11月19日

早稲田大学 理工学術院総合研究所 若手研究者支援事業 アーリーボード（参加者：17名）、講師：大崎 章弘、アシスタント：天元 志保

同 年11月22日

奈良先端科学技術大学院大学 講義「科学コミュニケーション」（参加者：約100名）、講師：科学コミュニケーター 本田 隆之、こども国連環境会議推進協会 事務局長、LEGO®SERIOUS PLAY®公認ファシリテーター 井澤 友郭、アシスタント：天元 志保

2019年 4 月 9 日

国立研究開発法人 産業技術総合研究所（参加者：約100名）、講師：大崎 章弘、アシスタント：天元 志保、友野 明美

同 年 4 月23日

グローバルコンパクト日本支部 科学コミュニケーション研修（参加者：約30名）、講師：大崎 章弘、アシスタント：天元 志保

同 年8月（全4回）

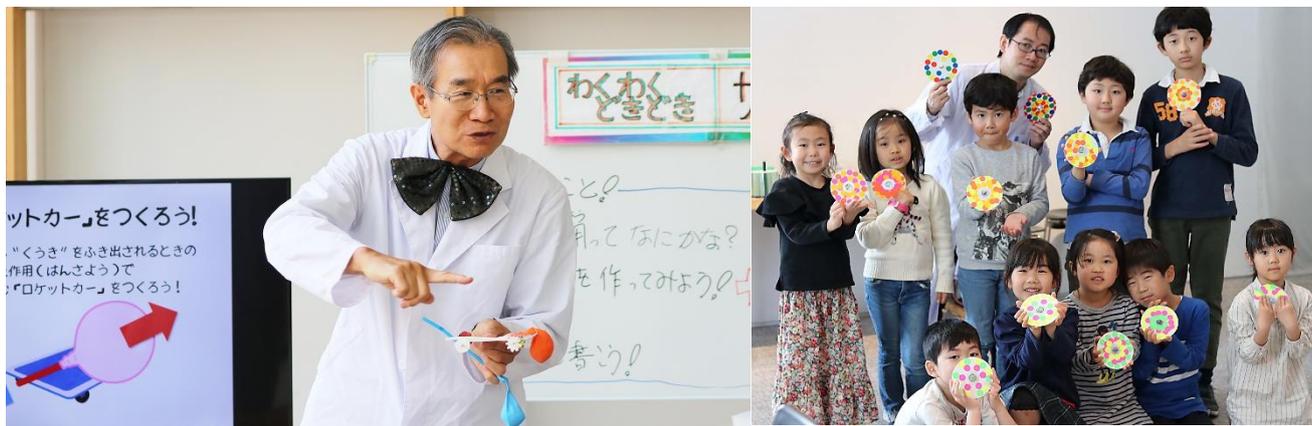
日本食品分析センター 科学コミュニケーション研修（参加者：延べ約80名）、講師：小泉 周、大崎 章弘、森田 由子、アシスタント：天元 志保

同 年 9 月25日

東京都環境衛生実務研修 科学コミュニケーション研修（参加者：24名）、講師：森田 由子、アシスタント：天元 志保

## 2) 知財創造教育事業「発明・発見教室」

今期も、2009年から継続している東川小学校ウィークエンドスクール（東京都江東区）を2回企画・実施した。また、新たに自主企画の小学生向けの会を港区を会場に2回試行した。  
この事業に関わり、務める内閣府「知財創造教育推進コンソーシアム」検討委員会委員会には2回（第5回会合：2019年1月22日、第6回会合：2019年6月17日）出席した。



### ■江東区東川小学校ウィークエンドスクール

2018年12月22日「謎がいっぱいの深海につくる！未来のまち」（参加者：約40名）

2019年6月29日「水と油は混ざらない!? 界面活性と乳化のはたらき」（参加者：45名）

### ■自主企画

2019年4月21日

SHIBAURA HOUSE「世界はコマでできている!? 実験で学ぼう! コマの科学」（参加者：約10名）

講師：東京工業大学 助教 山崎 詩郎

同 年 8 月25日

SHIBAURA HOUSE「ロケットカーで学ぶニュートンの法則」（参加者：約10名）

講師：元防府市青少年科学館ソラール 館長 寺田 勉

### ■その他講師派遣

2018年12月9日

コドモチョウナイカイ「ロボットのまち」運営サポーターおよびサイエンストークコーディネイト：天元 志保

2019年7月24日

クランテテ三田「飛ばす、舞う～飛行機が「遠くに飛ぶ仕組み」を考える～」(参加者：約20名) 講師：長壁 健

## 3) 科学コミュニケーションに関するコンサルテーション等の受託事業

2018年5月～2019年3月

国立研究開発法人日本医療研究開発機構より「平成30年度ゲノム医療研究支援機能情報ポータルサイト支援業務」を受託。

2019年6月～

東京工業大学総務部広報・社会連携課よりプレスリリース監修を受託。

## 4) その他

2018年8月23日

トークイベント「科学とエンタテインメント」

スピーカー：株式会社TBSスパークル（旧 ドリマックス・テレビジョン）エンタテインメント本部 ドラマ映画部 プロデューサー 浅野 敦也、JAXA外部広報委員、j-parc広報アドバイザー、JAMSTEC広報アドバイザー 長谷部 喜八

以上